

いつでも、安心して水がのめるように中央配水場やポンプ小屋などのしせつを点検したり、しゅう理したり、また、水がよごれていないか、ばい菌などはいないかなどの検査もしています。それが施設係です。



検査をしているところ



中央配水場の点検をしているおじさんの話

ここ中央配水場は、平成元年にできました。1500m³の水をためることができるタンクが2つあります。1番たいへんなのは、安心して飲めるように消どく液を調整することです。およそ、会津坂下町では、1日にタンク3～4つ分の水を使います。(プール12～16ヶ分)

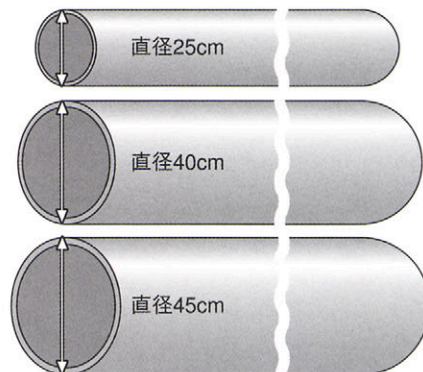
とてもきんちょうします。

水道管の長さは、143km

町にうめられている水道管を全部つなげると約143km、これは会津坂下町からいわき市までのきょりと同じくらいです。水道管の中には、古くなって水もれをおこすものもあるので、計画的に交かんしています。



水道管を交かんしている



地下にうめられている水道管(いろいろな太さがある)